

両沼地方稲作情報 第3号【育苗・田植え／直播】

令和8年
4月2日



J A会津よつば 各営農経済センター、(有)カネダイ、(有)猪俣徳一商店、(有)山一米穀店、
会津宮川土地改良区、阿賀川土地改良区、会津坂下町只見川土地改良区、袋原土地改良区

発行：福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所（電話0242-83-2113）
" 金山普及所（電話0241-54-2801）

↑会津坂下農業普及所のホームページで情報を発信しておりますのでご活用ください。

◎寒暖差が大きい時期です。温度管理を徹底してヤケ苗、苗の病気・徒長を防ぎましょう。

■1か月予報(4月4日～5月3日、仙台管区气象台発表)

・期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。平均気温は高い確率80%です。

■育苗

病害

- ・育苗中に使用できる薬剤は限られます(表1)。温度管理、過湿にならないよう注意し病気の発生を防ぎましょう。
- ・もみ枯細菌病やばか苗(育苗の中～後期に葉身が徒長し黄化)が発生した場合は、速やかに箱ごとハウス・圃場外に廃棄してください。

播種～育苗管理

- ・**播種** 出芽不良や覆土の持ち上りを防ぐため、覆土後は灌水を行わない。
- ・**出芽(育苗器)** 芽の伸び過ぎに注意し出芽率80～90%、芽の長さ5～10mmを目安に緑化に移行しましょう。
- ・**緑化期** 2～3日が目安です。日差しによる白化や高温障害を防ぎ、低温から守るため被覆シートを掛けましょう。この期間の灌水は基本行いません。
- ・**硬化期** 被覆シートを外した後の管理になりましょう。灌水は朝1回 たっぷり行い、昼に床土が乾燥しすぎる場合に軽く補いましょう。夕方以降の灌水は軟弱徒長や土壌の過湿による病気を招くため控えましょう。

温度管理

- ・温度計は苗と同じ高さ、被覆中は被覆シートの中にも設置しましょう(図1)。
- ・育苗中の温度管理の目安は表2とおおりです。毎年、低温による出芽の遅れや出芽不良、一方で高温によるヤケ苗がみられます。5℃以下の低温、30℃以上の高温にならないように注意して、ハウスの開閉や被覆シートの掛け外しの対応を行いましょう。
- ・育苗後半は、低温を除き夜間もハウスを開放して外気にならしましょう。プール育苗は徒長しやすいので気温が上昇しないよう注意が必要です。

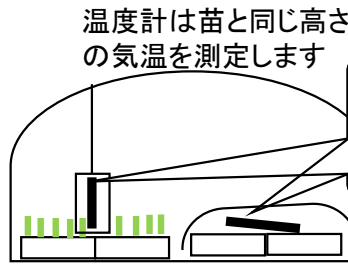
■田植え

- ・苗の葉齢の数は図2のとおりです。田植時の葉令の目安は、密苗が2.0～2.5葉、稚苗が2.2～2.5葉、中苗が3.0～3.9葉です。
- ・水稻の活着に必要な最低限の温度*は日平均気温で12℃(水温15～16℃)以上とされ(*順に稚苗12℃、中苗13.5℃、成苗14.5℃)、この温度より高い気温の時期に田植えを行いましょう。

表1 育苗中の主な病害と防除薬剤の例

病害名	病徴	主な発生要因	薬剤対策例
苗立枯病(リゾーパス)	種籾や根、床土表面に白灰色で綿状のカビが発生。発芽・生育不良を引き起こす	・出芽期の32℃以上の高温 ・緑化期以降の10℃以下の低温 ・床土の過湿・厚播き ・前年発生の苗箱で伝染し易い	・ダコニール1000 ・ダコレート水和剤
苗立枯病(ピシウム)	1～数カ所に坪枯れが発生。苗の腐敗枯死や萎凋枯死症状(ムレ苗)を引き起こす	・10℃以下の低温	・タチガレエースM液剤 ・ナエファインフロアブル
苗立枯病(フザリウム)	苗の基部や種籾の周囲に白や紅色のカビが発生。苗の腐敗枯死を引き起こす	・床土のpHが5.0以上 ・緑化期間中の極端な温度変化や10℃以下の低温 ・床土の乾燥と加湿の繰り返し	・タチガレエースM液剤 ・ダコレート水和剤
苗立枯病(トリコデルマ)	床土表面や種籾に白いカビが発生し、青緑色になる。種籾・苗の腐敗枯死を引き起こす	・床土が酸性(pH4以下) ・砂質土壌で出易い ・前年発生の苗箱や床土で伝染し易い	・ダコレート水和剤
もみ枯細菌病	葉鞘は褐変、心葉は葉身基部が白色になり、腐敗して簡単に引き抜ける	・罹病種子が第1次感染源となる ・播種後10日頃までの32℃以上の高温	発生後に使用できる薬剤は無いため予防に努める

薬剤使用の際はラベル等を確認してください



温度計は苗と同じ高さの気温を測定します

表2 育苗中の温度管理の目安(℃)

生育ステージ	日中	夜間
催芽・出芽時		28
緑化期(第2本葉展開前)	25	12～15
硬化期(第2本葉展開後)	20	10～15

※出芽までは被覆シートの中にも温度計を設置しましょう

図1 育苗中の温度計の位置

葉齢:完全に開いた葉の数に、現在伸びている葉身の長さが完全に開いた状態の何割伸びているのかを表す。

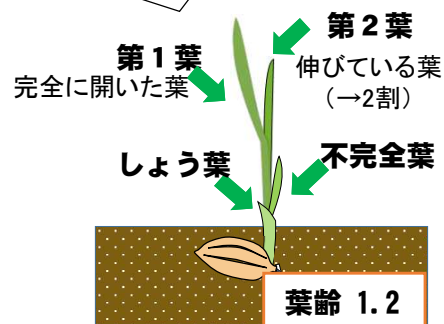


図2 葉齢の数え方

- ・田植えは風が弱く温暖な日に行い、2～3cmの深さに植えましょう(深いと活着遅れや分けつ抑制、浅いと欠株や薬害)。
- ・老化苗は、植え付け前に液肥や追肥例(表3)により窒素追肥を行い活着を促しましょう。

田植え時期の本田管理

- ・**代かき** 代かき時から節水に努めるとともに、稲わらの浮き上がりを防ぐため、7～8割の土が見える程度の浅水状態で行いましょう。また、土壌還元や表層剥離・藻類の発生を抑えるため、練りすぎないように注意しましょう。
- ・**水管理** 田植え直後は苗の萎凋防止のため、苗が水没しない程度の深水としましょう。活着後は浅水(水深3cm程度)とし、日中と夜間の水温格差を大きくして分けつを促しましょう(図3)。但し、低温や強風が心配される時は深水で保温しましょう。
- ・**除草剤散布** 除草剤散布後、7日間は止水管理とし落水は行わない。除草剤の効果を安定させるため、3～4日間は湛水状態を保ち、さし水は7日目以降を目安に行いましょう。

表3 苗追肥の例

1箱当たり硫酸5g(窒素成分1g)を水500mlに溶かしてジョウロで散布(散布後は灌水して、「葉焼け」防止)

水没しない程度の深水

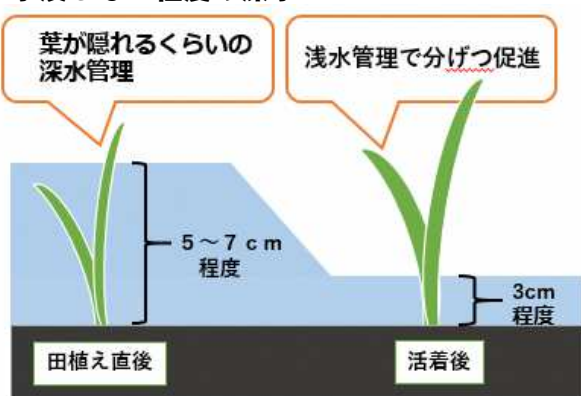


図3 移植後の水管理

◎湛水直播(カルパー);水管理(落水管理)を徹底して、出芽・苗立ちの向上を図りましょう。

- 直播栽培は育苗不要の省力化技術で湛水直播と、さらに代かきを省略した乾田直播に分けられます。
- ・**湛水直播** 管内では早くから導入が進んでいて(R7年378ha)、カルパーコーティング種子の播種機による播種が広く普及しています。最近では播種作業をさらに省力化したドローン播種もみられます。
 - ・**乾田直播** 管内でも導入が進んでいます(R7年47ha)。およそ耕うん後にドリルシダで播種します。最近では一部で不耕起V字溝直播、さらに水管理を省力化した節水型乾田直播の取り組みもみられます。湛水直播、乾田直播ともに出芽・苗立ちの安定確保と雑草対策が栽培管理のポイントとなります。

■湛水直播(カルパーコーティング)

- ・**施肥** 直播栽培は倒伏リスクが高く、施肥窒素量が多くなならないよう注意しましょう(施肥窒素量の目安、表4)。
- ・また、基肥一発肥料や表層剥離・藻類の発生が多い圃場では、さらに施肥窒素量を1～2割程度を減肥しましょう。

種子予措・コーティング

- ・コーティング時の催芽は鳩胸程度としましょう。
- ・コーティング量は乾もみ重の1.5倍程度とします。
- ・殺菌剤や殺虫剤をコーティングと同時に処理する場合は、使用上の注意を確認しましょう。
- ・コーティング後は早めに播種しましょう(4日以内)。

- ・**播種** 播種量の目安は乾もみ3～4kg/10aです(目標苗立数60本以上/m²)。<事前に機械の播種量の調整を>
- ・前年は低温による出芽の遅れ・出芽不良、生育停滞がみられました。日平均気温15℃以上になる4月6半旬頃を播種開始の目安として、播種後に低温が予想される時は播種を遅らせましょう。
- ・田面の硬さは、覆土を確実にを行うため、移植よりもやや柔らかめに代かきを仕上げましょう。
- ・播種時の田面は水がひたひたした状態(鏡状)とし、播種時に水が不足して除草剤が溶けない場合は、差し水を行い薬剤を溶かしましょう。

播種後の管理

- ・成分ピラクロニルを含む除草剤は初期除草に有効ですが、薬害リスク回避のため落水管理を徹底しましょう(表5)。
 - ・出芽を促すため播種後は落水状態として、出芽7～8割を目安に入水しましょう。(図4)
 - ・入水後はイネ1.5葉期を目安に除草剤の初中期一発剤を散布しましょう。
- 水稻湛水直播の詳しい栽培方法は、右上コードの手引きを参照してください。

表4 湛水直播の施肥窒素量の目安(kg/10a)

品種	基肥	追肥	合計
コシヒカリ	3～4	1～2	4～6
ひとめぼれ	6	1～2	7～8
天のつぶ	6～8	1～2	7～10

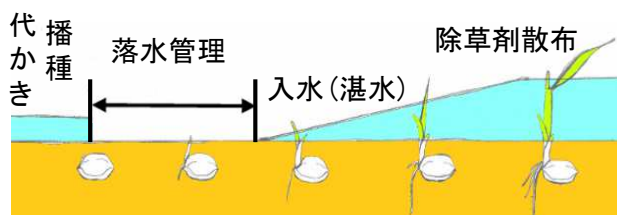


図4 播種後の水管理

表5 除草剤有効成分ピラクロニルの使い方の注意点

- ▲出芽時に湛水状態で薬害リスク
→落水状態とする(水溜まりは溝切し排水)
- ▲コーティング種子の田面露出で薬害リスク
→田面をやや柔らかめに仕上げ確実に覆土



←詳しくは、水稻湛水直播栽培の手引き(水稻直播研究会)

4月～5月は春の農作業安全運動重点推進期間です。安全な農作業を心がけましょう。